

電機ジャーナル

DENKI JOURNAL

NEW MEMBER

新潟電子工業労働組合

コニカミノルタジャパン労働組合

FOREWORD

電機連合 書記長 神保 政史

新年度スタートにあたって

あなたと動けば、未来は変わる

参議院議員 矢田 わか子

野党の役割と附帯決議の意義

キーワードから読む組合ほくらのこれから ⑤

障がい者雇用についても
大切なことは変わらない

INSIDE ▶ OUTSIDE

政治:伊藤 惇夫

政権6年の通信簿

“安倍政治”は何を生み出したのか

経済:高成田 享

日銀の政策変更は微調整

周回遅れの危機は増大

地協探訪

兵庫地方協議会

大使館便り From UK

在英国日本国大使館 一等書記官 石原 祐介

電機連合イベント予告

2018年度電機連合ユニオンカレッジ

No.1組織拡大研修会

経営分析講座

雇用法制セミナー

政策・制度シンポジウム

Feature

特集1

新体制でスタートを切る加盟組織に向けて
知って使おう!
電機連合の教育活動

特集2

2018年度 電機連合役員体制

本部役員ONとOFF

vol.250



Feature
特集1

新体制でスタートを切る加盟組織に向けて

知って使おう！ 電機連合の教育活動

新年度の今こそ、教育活動を考える

多くの組合で新年度がスタートしました。新任として組合役員に就任された方、担当部門・役職などが変わった方は、心機一転新たな抱負を抱く一方、「必要な知識や能力をどう習得すればいいのか」と不安に感じているかもしれません。組合三役の方や教育担当者も、自組織の組合役員育成に悩んでいませんか？

電機連合では「教育活動指針」をもとに、組合役員育成のための各種講座、研修会などを開催しています。本特集では電機連合の役員育成の考え方と具体的内容、活用方法をご紹介します。自組織の教育カリキュラムなどと連携させ、ご活用ください。

I 「教育活動指針」とは

組合役員の育成をめざした活動指針

電機連合では、組合役員の教育活動を構築するため2012年に「教育活動指針」を策定しました。教育活動指針では、「志」を持ったリーダーや環境変化に対応できる新たな視点を持ったリーダーを育成することなどをめざしています。今夏の定期大会で教育活動指針の補強を行い、より一層電機連合の教育を活用できるよう、「教育体系検討にあたっての基本要素」、「パッケージモデル」(後述)を作成しました。



II 電機連合の研修体制

電機連合では「トップリーダー、中堅役員、新任役員など階層ごとに求められる役割や心構え」を「縦軸」、「階層ごとに必要な知識・スキル」を「横軸」ととらえ、その役割に必要な能力育成ができる具体的な研修を構築、実施しています。

【縦軸】階層別教育の目的とポイント(抜粋)

| 対象 | 目的・ポイント |
|-------------------|--|
| トップリーダー (三役) | トップリーダーの役割を認識するとともに、トップとして運動・組織を進化させるための政策力や判断力、未来ビジョンを構想する力などを育む教育研修が主となる。 |
| 中堅役員 (本部・支部役員) | 中堅役員としてこれまでの活動の棚卸を行うとともに、担当する活動領域を広げることや深化させることにつながる教育研修が中心で、あわせてトップリーダーを選抜・育成する視点を重視する。 |
| 新任役員 (本部・支部役員) | 初めて組合役員になった人を対象に、役員として組織運営の中心を担うことの意味や組織運営の基本知識やスキルを身につけるための教育研修が主となる。 |

【横軸】専門知識・スキル教育を構成する3つの柱

① 充実した仕事と安心で豊かな暮らし
労働条件、雇用法制、男女平等、
福祉共済など

② 社会の安定と産業の発展
産業政策、環境課題、社会保障、
政策・制度、社会運動など

③ 組織強化に向けた活動
組織強化、組織防衛、組織拡大、
人材育成、広報・教育など

1 階層ごとに求められる役割や心構えを育む活動

① 「教育担当者会議」

加盟組合や地協の教育担当者を対象に、教育活動の目的や意義、教育活動のコンセプトや「研修」を企画・実施するにあたってのスキルを実践的に学びます。また、グループワークなどを通して各組織の教育活動の事例や課題について情報交換も行っています。



教育担当者会議の様子

② 「ユニオンカレッジ」

毎年11月に単組・支部の中堅役員以上の役員を対象に、ユニオンカレッジを開催しています。各組織のトップリーダーを講師に招き、トップリーダーの持つ魅力・見識などをお話いただいています。また、組合リーダーのスキル向上として、労働法や労使交渉の模擬演習など、現場で通用する実践型研修を行っています。



2017年度にトップリーダーの講話を行った電機神奈川福祉センター理事長(三菱電機関連労働組合連合会元会長)石原氏

2 個別課題に関する専門性を育む活動

各組織で専門的な知識を持つ役員を育成するためには個別課題に応じた研修が必要です。各担当に求められる専門性の高いセミナーや担当者会議を開催しています。

【専門教育型】

賃金実務者養成講座／退職金・企業年金セミナー／賃金・労働調査担当者会議／労協・法規担当者会議／雇用法制セミナー／男女平等セミナー／女性役員情報交換会／経営分析講座(初心者・初級、中級、上級)／政治アカデミー／政策・制度シンポジウム／情報宣伝担当者講座／教育担当者会議 など

専門教育 Pick Up 「情報宣伝担当者講座」

情報宣伝担当者の技術レベルの向上を目的とし、「機関紙」「インターネット活用」「写真」「ポスター・チラシ」の4コースを東西で開催する。機関紙講座では元産経新聞記者の芝沼講師がその日から使える機関紙作成の知識を伝授。「紙面編集は旅行と同じ」「見出しは記事の中からつければよい」などプロの技術が学べる。



3 電機連合本部役職員による教育研修

各組織の限られた予算の中で教育活動を充実させるため、電機連合本部役職員を**無料**で講師として活用することができます。電機連合本部役職員は専門性を高め、「誰でも対応できる」よう知識・スキルの向上を図っています。

【2017年度の主な依頼内容】

- 2018年闘争について(賃金・労働協約など)
- 労働組合の組織強化について
- 電機連合の政策・制度実現の取り組みについて
- 労働組合と政治のかかわりについて など

【講師派遣依頼の手続き方法】

詳細はYOU・Iネットの「各種申請」よりご確認ください。

手続き手順

- ①電機連合教育部にメールまたはFAXでご依頼ください(2ヵ月前まで)。※あらかじめ講師が決まっている場合も講師派遣依頼用紙をご提出ください。
- ②電機連合で依頼内容にあった講師を選定します。
- ③講師が決まり次第、メールまたはFAXでお知らせします。
- ④講師と当日の詳細を直接ご調整ください。
- ⑤当日講師が伺い、講義を行います。



| 「組織」に関する知識・スキル | | 電機連合 | |
|----------------|--------------|-------------|---------------------|
| | | 本部 | 地方協議会 |
| 拡大 | 組織拡大 | 組織拡大 研修会 | (ブロック別 ユニオンセミナー) |
| | | | (ブロック別 ユニオンセミナー) |
| 強化 | 組織強化 組織防衛 | 歴史 | 継承 |

| 項目 | | 地方協議会* |
|-----------------------|-------|---------------------|
| 労働条件 | 賃金実務 | 賃金担当者会議 |
| | 労働協約 | 労働協約担当者会議 |
| 雇用法制 | | (ブロック別ユニオンセミナー) |
| 男女平等政策 | | 男女平等セミナー |
| 福祉共済 | | ライフプラン研修 |
| 福祉共済 | | 経営分析講座 |
| キャリアデザイン | | キャリアデザイン研修 |
| 政策制度 | 政治教育 | 地域改革フォーラム |
| | 政策・制度 | スキルアップセミナー |
| 財務・会計 | | |
| 広報教育 | 広報 | 情報宣伝担当者講座 |
| | 教育研修 | |
| 組織担当 (組織の歴史・運動の継承) | | 労働組合基礎講座 労使紛争防御セミナー |

講座名を記載した。ただし、すべての地方協議会で開催しているものではない。



講演イメージ

4 主に地協が担う教育活動

①中堅・中小労組の役員を対象とした 新任役員研修

組織の枠を超えて、新任役員として共通して必要な意識・役割、知識、スキルなど。

③地協構成組織のネットワークづくり

地協活動の充実や各組織の活動の情報交換に資するためのネットワークの構築につながるもの。

②課題別研修

専門教育として労働条件(賃金実務・労働協約など)・経営分析など電機連合本部で行っている研修。

④地方連合会開催の教育活動との連携

地方連合が主催するセミナーや学習会との連携、周知および活用。



5 上部団体・友誼団体の教育活動

上部団体・友誼団体でも研修を開催しています。産別の枠を超えた交流の場にもなりますので、利用してみたいかがでしょうか。

| | |
|--------|--------------|
| 連合 | Rengoアカデミー |
| 金属労協 | 労働リーダーシップコース |
| 国際労働財団 | グローバル人材養成研修 |

III 電機連合の教育を一覧で把握しよう

前述の研修の他にも多彩な研修を用意していますが、加盟組織のみならず「どんな講座があるのか」、「どの講座に出ればよいのか」わからないとの声がありました。そこで、研修内容を一覧で把握できる表「教育体系検討にあたっての基本要素」を作成しました。

【教育体系検討にあたっての基本要素(素案)】

| 対象 | 意識・役割 |
|------------|---|
| 役員を対象とした教育 | |
| 三役 | トップリーダーの役割を認識するとともに、トップとして運動・組織を進化させるための政策力や判断力、未来ビジョンを構想する力等 |
| 中堅役員 | 中堅役員としてこれまでの活動の棚卸を行うとともに、担当する活動領域を広げることや深化させる力 |
| 新任役員 | 初めて本部役員になった人を対象に、本部役員として組織運営の中心を担うことの意味や組織運営の基本知識やスキル |

| 個人スキル | 電機連合 | | 知識・スキル |
|-------|---------------------------------------|----------------|---|
| | 本部 | 地方協議会* | 参考 上部団体 |
| 指導力 | ・リーダーシップ ・次世代のリーダーを発掘、育成する力 | ユニオンカレッジ | ・連合大学院 ・Rengoアカデミー マスターコース ・金属労協 労働リーダーシップコース |
| 伝える力 | ・コミュニケーション ・プレゼンテーション ・ネゴシエーション | ・論理的思考 ・企画力 | ・連合労働法セミナー ・(ワークルール検定) |
| 考える力 | | 教育担当者会議 | |
| | | | 新任役員研修会 |

| 専門知識教育 | 対象者 |
|--------|-------------------|
| | 書記長・労働担当 |
| | 男女平等担当 福祉・共済担当 |
| | 副委員長・経営対策担当 |
| | キャリアデザイン担当 |
| | 政治担当 |
| | 書記長・財務担当 |
| | 広報・教育担当 |
| | 組織担当 |

| 専門教育(セミナー・講座など) | | | | | |
|---------------------|----------------|---------------------|--------------|--------------|--------------------------------|
| 項目 | 電機連合本部 | | | | |
| 1. 充実した仕事と安心で豊かな暮らし | | | | | |
| 労働条件 | 賃金実務 | 賃金実務者養成講座 | 退職金・企業年金セミナー | 賃金・労働調査担当者会議 | 電機連合本部 内部講師・外部講師 による「講座」 |
| | 労働協約 | 労協・法規担当者会議 | | | |
| | 雇用法制 | 労協・法規担当者会議 雇用法制セミナー | | | |
| | 男女平等政策 | 男女平等セミナー | 女性役員情報交換会 | | |
| | 福祉共済 | (ブロック別ユニオンセミナー) | | | |
| 2. 社会の安定と産業の発展 | | | | | |
| 経営対策・経営分析 | 経営分析講座(初心者・初級) | 経営分析講座(中級) | 経営分析講座(上級) | | 電機連合本部 内部講師・外部講師 による「講座」 |
| | キャリアデザイン | | | | |
| 政策制度 | 政治教育 | 政治アカデミー | | | |
| | 政策・制度 | 政策・制度シンポジウム | | | |
| 3. 組織強化に向けた活動 | | | | | |
| 広報教育 | 財務・会計 | | | | 電機連合本部 内部講師・外部講師 による「講座」 |
| | 広報 | 情報宣伝担当者講座 | | | |
| | 教育研修 | 教育担当者会議 | | | |
| 組織担当(組織の歴史・運動の継承) | | | | | |

*「地方協議会」における教育活動については「2016年度No.3地協事務局長会議資料 地協活動の共有に関する調査」より、主なセミナー

IV 作ってみよう！ パッケージモデル



役職や担当ごとに必要な研修を組み合わせ「パッケージモデル」を作成することにより、セミナーや講座の開催時期、対象、目的などをより明確にすることができます。ここで一例をご紹介します。実際には外部組織で開催している研修などと重層的に組み合わせて自組織で作成し、より効果的にご活用ください。

1 階層別育成パッケージモデル(個人スキル・指導力の向上)

【労働組合中堅役員育成モデル】

| 講座・セミナー名 | 受講時期 | 開催時期 | 目的 |
|------------------------------|-------|---------------------|--|
| ブロック別ユニオンセミナー (地協ブロックで開催) | 毎年 | 9月～12月 | 秋期組織強化期間の取り組み内容の周知と論議と、中堅役員の育成を目的に開催する。 |
| ユニオンカレッジ | 毎年 | 11月 | 「労使交渉ロールプレイ」などの実践型研修により、組合リーダーのスキル向上を図る。加えて、見識を広げるとともに、“志”の継承に資する各単組のトップリーダーによる「今日的な労働運動の課題」について講話を実施する。 |
| 政策・制度シンポジウム | 毎年 | 12月 | その時々政策課題を共有し、今後の政策立案につながることを目的に開催する。 |
| 経営分析講座 (中級) | 2年目以降 | 10月下旬 ～ 11月上旬 | 自社の経営状況を把握するために、財務諸表の見方、分析の手法などの経営分析の基本を習得、また、会社経営の疑似体験を通じ、労働組合の経営対策や経営提言立案能力・交渉力向上を目的に開催する。 |
| 経営分析講座 (上級) | 3年目以降 | 12月 | 財務諸表の見方、分析手法などの経営分析の基本を習得した担当者を対象に、さらに専門的な知識や経営提言立案能力・交渉力を高めることを目的に開催する。 |

2 領域別教育パッケージモデル

【労働条件担当育成モデル】

| 講座・セミナー名 | 受講時期 | 開催時期 | 目的 |
|-------------------------------|-------|---------|---|
| 中堅・中小労組向け 賃金研修会 | 1年目 | 11月 | 賃金の基礎から分析方法などを学習し、賃金要求の立案ができるようになることを目的に開催する。 |
| 賃金実務者養成講座 | 1年目 | 9月～11月 | 賃金の理論から学習し、賃金実務者を養成することを目的に開催する。 |
| 退職金・企業年金セミナー (初級) | 1年目 | 10月～11月 | 退職金・企業年金制度内容や自社の年金財政状況を確認するうえでの留意点など、基礎的内容の習得を目的に開催する。 |
| 退職金・企業年金セミナー (中級) | 2年目以降 | 10月～11月 | |
| 中堅・中小労組 総合労働条件改善 闘争セミナー | 毎年 | 1月 | 闘争に向けた要求基準についての実務的説明や先進的な取り組みを行っている組織の事例報告を行い各組織の要求立案や交渉に資することを目的に開催する。 |
| 賃金・労働調査 担当者会議 | 毎年 | 2月 | 総合労働条件改善闘争に向けた取り組みの方針等についての意見交換や学習を行い、各組織の要求立案や交渉に資することを目的に開催する。 |

詳細は『電機連合教育活動指針【補強】』をご参照ください。

V 各組合の歴史、生い立ちを知ること

電機連合の教育活動は役員育成の視点で作成しており、一般組合員向けの教育は各加盟組織で担うことになります。そして各加盟組織には、自組織の歴史や特徴的な活動の原点、先人の思いの継承も重要な取り組みです。



VI リーダーとしての“志” こころざし

あるべき理念や運動を進めるためには、運動を担う人材の育成が必要です。そして、人材を成長させるためには知識やスキルの教育と同時に、“人”そのものにスポットをあてた教育が必要です。労働組合のリーダーは、強い意志・行動力といったものを意識的に育む必要があります。前回、および今回の教育活動指針補強にあたって行ったトップリーダーへのインタビューや

ヒアリングの中で、“志”“魂”“思い”といった言葉が多く見られたのも、知識やスキル以前に、労働組合のリーダー教育を「意識・人間性」の面から構築していかなければ、労働運動・組合組織の活性化は難しいという思いが根底にあるためだと思われます。“志”を育む取り組みも、自組織で検討していただければと思います。



【好事例や講演アーカイブの掲載】

電機連合が主催する各種セミナーや担当者会議などで行われた講演などの資料をYOU・Iネットへ掲載します。

※公開可能なもののみ

組合の教育を考える

労働組合にとって最大の財産は“人”です。人を育成することは、いつの時代でも変わらず重要なテーマの一つです。

人はさまざまな場面で学び、成長することができます。セミナーや研修を活用して「知識」「スキル」を学ぶことも大切ですが、それだけで終わりにせず、学んだことを行動に移し、活動に活かし経験することで新たな発見や気づきが得られます。それを繰り返すことで、学んだことが身についていきます。

学びはセミナーや研修の場だけではなく、リーダーや仲間の経験談、志・思いを聴いたり意見交換することでも、多くの学びや気づきを得ることができます。

組合役員にとって“志”を育むことは活動のベースです。さまざまな価値観や経験を持った人たちが集まっている組織だからこそ、成長する機会が多くあります。そして、リーダーは仲間や後輩に志・思いを伝承するためにも、たゆまぬ「学び」と「経験」の積み重ねが必要です。

電機連合や各組織の研修機会などを通じて基礎的な知識や深い専門性などを身につけるとともに、日々の活動を通じて多くの人と接しながら経験を積んでいきましょう。